

農業者団体の名称

農業者名

氏名又は法人名

●●地区環境保全会

のうりん とうろ

農林 太郎

ほ場番号

作物名(5割低減)

備考

1~10

水稲

生産記録番号

2

1 堆肥施用技術

(1) 堆肥施用

散布量÷面積で計算した数量を記載ください。

注1)基本単価は、水稲で概ね0.5t/10a以上、水稲以外で概ね1.0t/10a以上必要です。

注2)特例単価は、水稲で概ね0.25t/10a以上、水稲以外で概ね0.5t/10a以上必要です。

排出削減対策※

作業名

実施時期

備考

堆肥の名称(種類)(注1)

C/N比

堆肥施用時期

主作物(5割低減取組)

牛糞もみ殻堆肥

30

955

令和●●年10月1日

水稲

牛糞ペレット堆肥

30

955

令和●●年10月1日

水稲

(注1)ペレット堆肥を施用する場合は、製造者による「原料堆肥から重量の減少度合いを証明する書類」を添付すること

(注2)主作物(5割低減取組)後の施用の場合は、施用後に栽培する作物名を備考欄に記入

2 栽培管理(5割低減の取組)

注)同一作物で複数ほ場において取組があり、栽培管理の内容が同じ場合

(1) 作業工程

作業名

実施時期(月日)

備考

播種

令和4年4月20日

定植

令和4年5月10日

収穫(終了日)

令和4年9月15日

(2) 肥料等

【使用肥料】(1の堆肥以外)

資材等の名称

化学肥料窒素成分の割合(%)

使用時期(月日)

使用量(kg/10a)

うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)

慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)

備考

稲わら糞すき込み

0.00%

令和●●年9月25日

全量

0.000

ホーネンス培土1号

1.3g/箱

4月20日

18箱

0.024

べんとう肥

8.00%

5月10日

0.3

0.024

ケイカル

0.00%

4月20日

120

0.000

エコ・5-5専用元肥

4.80%

5月10日

30

1.440

エコ・5-5専用追肥

7.50%

7月15日

10

0.750

味好2号

0.00%

7月25日

10

0.000

全ての資材について記載ください。

化学窒素の成分量が見えるパンフレット(堆肥等の自給資材は申し立て書)等を提出ください(JAの取扱資材は、原則不要)

(注1)

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値 となっているか確認すること

2.238

3.0

作物ごとに定められている数値を記載ください。

忘れずに提出してあるか確認・チェックしてください。

(3) 使用農薬

【使用農薬】

農薬名(剤型等、商品名)

使用時期(月日)

化学合成農薬成分回数(C)

温湯種子消毒

3月15日

0

タフブロック

4月10日

0

フェルデラ粒剤

4月20日

1

ソルネット1キロ粒剤

5月1日

1

月光ジャンボ

5月14日

3

バサグラン粒剤

2月18日

1

スタークル液剤10

7月29日

1

登録内容に合致した使用時期であることがわかるように記載してください。

(特に、初期除草剤や後期除草剤の移植後日数や収穫前日数の使用制限)

化学合成農薬成分回数が「0」のものについても記載してください。

一部の資材がほ場で異なる場合、備考にその旨記載ください。

ほ場No.3のみ

作物ごとに定められている回数を記載ください。

7

9

3 農業者団体への提出・保管する書類

□出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

■施肥管理計画

■土壌診断結果書類

■堆肥の購入伝票等(※)

■堆肥の原材料のわかる資料

■堆肥の成分証明書

□ペレット堆肥の場合は、製造者による原料堆肥から重量の減少度合いを証明

※ 堆肥を譲り受ける場合はその証拠書類(伝票、取引書類等)、自給堆肥の場合は堆肥原料、その量、堆肥製造期間、堆肥製造場所、製造した堆肥の量等を記載した書類を保管。

(注)農業者団体に提出(原本は農業者保管)する書類名の□に、■または✓を入れる。